

## TARGETが取り組んできたアクティビティ開発、離島の課題解決に向けての取り組みの集大成として、奄美群島国立公園サステナブル・ツーリズムを開発！サステナブルツーリズムモニターツアーを開催！

2021年12月30日 16:15

ツイート

いいね！ 0

PR TIMES



[画像1:

<https://prtimes.jp/i/70899/6/resize/d70899-6-9e38b07f1e3a5a2f18d8-0.jpg>]

国立公園内のSDGSの推進への寄与を目指してナショナルパークスタイル事業を推進する、株式会社TARGET（本社：大阪市北区中之島、代表取締役社長：津志田 守男、以下TARGET）は、世界自然遺産登録が決定した奄美大島の自然環境を活用した持続可能な発展に向け、奄美群島国立公園のサステナブル・ツーリズムを新たに開発し、体験イベントを実施いたします。

TARGETでは、コロナ感染予防を徹底しながら、自主財源と国や県の交付金・補

助金を活用し、観光振興に寄与する取り組みを進めてまいりました。2018年10月から、農林水産省の「農泊推進事業」で事務局として地域協議会を組成して採択され、与路島での与路島探索や釣り、星空ツアーなどの事前を最大限に楽しめるアクティビティ開発や、2019年7月に観光庁の「平成31年度 最先端観光コンテンツインキュベーター事業におけるモデル事業」採択され、ハミヤ島・無人島プライベートビーチグランピング事業でのアクティビティ開発を行うとともに、2019年4月からは、農林水産省の「スマート定住事業」の活用により、ドローンでの物資輸送実験や、陸上海上のライドシェア実証実験を行い、離島の課題解決の事業化に向けての取り組みを進めて参りました。また、世界遺産の島・奄美大島として、エコでサステナブルなクリーンエネルギーの交通手段として、2021年7月に、新たにソーラー電気三輪車事業に参入しております。

[【次のページ】 この度、環境省の「国立・国定公園での滞在型ツアー推進事業…](#)